

実施期間 4/1(火)～R8.3/31(火)

マイナ救急で救急活動の迅速化！ マイナ保険証の提示にご協力を！

問 消防総務課 ☎51-0860 ID 32844



消防庁動画
「あなたの命を守るマイナ救急」



消防庁と連携し、昨年8月から実施しているマイナンバーカードを活用した救急業務(マイナ救急)の実証事業を、令和7年度も継続します。

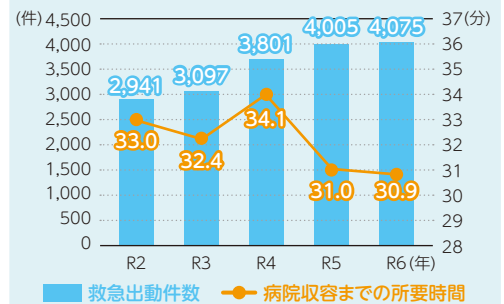
【救急需要の増加】

コロナ禍においては、救急出動件数は一時減少しましたが、その後はコロナ流行前をはるかに超える出動件数を毎年更新しています。令和6年の出動件数は4,075件を記録。今後も増え続ける救急需要に迅速に対応しなければなりません。

【救急活動の迅速化・円滑化】

マイナ保険証を活用することで、傷病者の医療情報を正確に得ることが可能となり、搬送先の医療機関を選ぶ重要な情報となります。また、データを閲覧するため、従来の救急隊員による聞き取りよりも、傷病者への負担を軽減することにもつながります。

市の救急出動件数と病院収容までの所要時間



【救急搬送の流れ】

① 救急車出動

救急車内から傷病者宅へ電話し、マイナ保険証の用意を依頼

※持っていない場合、救急活動に影響が生じたり、傷病者が不利益な対応を受けたりすることはありません。



② 救急隊が到着

本人から同意を得てマイナ保険証を受け取る

※意識がないなどで同意を得ることができない場合は、生命・身体保護が必要である場合に限り同意なしで閲覧することがあります。



③ 情報の閲覧

マイナ保険証をタブレットで読み込み、専用のシステムから傷病者の医療情報を閲覧



④ 病院へ搬送

閲覧した正確な情報を参考に搬送先の医療機関を選び、到着後は速やかに医師に引き継ぐ



マイナンバーカードの申請

問 市民課 ☎76-8195 ID 2148



次の方法で申請できます。

- 郵送で
 - パソコンやスマホなどで
 - 「証明用写真機」で
 - 市役所で
- ※申請方法など詳細は、ホームページで

マイナンバーカードの 保険証利用登録

- 医療機関・薬局の受付で
 - マイナポータルで
 - セブン銀行ATMで
- ※市役所では登録できません。



厚生労働省
ホームページ

119番通報の消防通信指令業務の共同運用を開始

問 消防署 ☎51-0119 ID 36125

119番通報受信場所が変更

これまで「瀬戸・尾張旭消防指令センター」で行っていた消防通信指令業務(119番通報の受信・消防車や救急車の出動指令など)を、4月から「名古屋市防災指令センター」で本市・名古屋市・瀬戸市など8消防機関が共同運用します。災害情報を一元化することが可能となり、迅速な相互応援体制が強化されます。

119番通報は落ち着いて

119番通報は、今までどおり利用できます。通報する際は、落ち着いて住所を伝えてください。また、住所が分からないときは、周辺の目立つ建物などを教えてください。GPS情報や検索機能で、指令員が場所を特定します。



スポーツクラブあさびー 会員募集 ID 18319



問 渋谷福祉センター内スポーツクラブあさびー事務局 ☎080-3635-0233(水・日曜日の13:00~15:00) / 健康都市・スポーツ課 ☎76-8183

対象、時間、場所、申し込み方法など
詳細は、右記二次元コードで



プログラム スポーツクラブあさびーホームページ▲
●ショートテニス ●サッカー ●バレーボール ●陸上
●バドミントン ●ビーチボール ●筋トレ&ダイエット
フィットネス ●空手 ●健康体操 ●健康ヨガ ●卓球
●タンゴフルネス(定員枠あり) ●ゴルフ ●ボウリング

会費 ※継続の場合は、入会金不要

	申込区分	入会金	年会費
正会員	●個人 ●ファミリー	18歳未満	500円 6,600円
		18歳以上	千円 10,560円
		65歳以上	500円 6,600円
限定会員	ゴルフ	フリー 500円	2,640円 (レッスン料別)
	ボウリング		1,320円 (ゲーム代別)

お祭り・イベントなどの日程が決定!



お祭り・イベント	と き	ところ	問い合わせ先
まち美化大作戦 (ごみゼロ運動) 	5/25(日)	市内全域	環境事業センター ☎52-8000
あさひ夏フェスタ 2025 	8/23(土)	スカイワードあさひ、 城山公園一帯	あさひ夏フェスタ実行委員会事務局 (市民活動課内) ☎76-8126
市民祭 	10/11(土) 10/12(日)		市民祭実行委員会事務局 (産業課内) ☎76-8137
総合防災訓練 	10/26(日)	三郷小学校	危機管理課 ☎76-8127
紅茶フェスティバル in 尾張旭	11/9(日)	スカイワードあさひ	(一社)市観光協会 ☎52-6500
農業まつり 	11/16(日)		農業まつり実行委員会事務局 (公園農政課内) ☎76-8133

輪島市派遣職員レポート vol.3

問 広報戦略課 ☎76-8106 ID 36386

R6.9/1から被災地支援のため、本市職員を石川県輪島市役所に派遣し、公費解体業務※に従事しています。派遣職員から、現地の様子などをお知らせします。



私が輪島市に着任した昨年9月の時点で5%程度であった解体率が、2月末時点で50%近くまで伸びてきました。着任当初は窓口での受け付け業務がメインでしたが、申請後に解体業務が進むにつれて、現在では解体費の支払い事務を担っています。こちらも事務のピークを迎えており、多い時には1カ月で20億円程の解体費を支払うこともあります。

また、今年1月から2月にかけては、大雪に見舞われました。私が宿泊している、のと里山空港は、市内でも比較的積雪量が多く、毎朝車に積もった大雪を派遣職員同士で雪かきしてから出勤します。私の部屋は、水道管が凍結し、エアコンが故障したため、別の部屋に引っ越したこともありました。

少しずつではありますが、輪島市の職員との交流も増えてきました。前回紹介した、宿泊先のフードコートで、輪島市の職員と交流会を開催しました。フードコートには元々市街地で営業していた店舗もあり、輪島市職員のかたが懐かしそうに食事している姿が印象的でした。また、輪島市職員自身もほとんどが被災しており、震災直後の貴重な話をたくさん聞くことができました。

最後になりますが、私は3月末で派遣業務を終了し、尾張旭市に帰任します。現状、復興という言葉にはほど遠く、長期的な支援が必要です。その中で、人やまちの様子が少しずつ明るくなっていく過程に立ち会えたことが、何よりの喜びでした。また、仕事を通じて培った経験と人脈は、大きな財産となりました。1日でも早く元の生活に戻ることをお祈りします。いろいろなかたのお力添えのおかげで、職務を全うすることができました。ありがとうございました。
(派遣職員 河内屋)

※公費解体業務：被災家屋などについて、二次災害の防止と被災者の負担軽減を図り、生活再建支援につなげるため、輪島市が所有者に代わって解体・撤去などを実施するもの



フードコートでの交流会



宿泊先の積雪

震災のはなし、あれこれ



床に新聞紙を敷いて
1枚の薄い毛布に
5人で寝た



避難所の
トイレの汚物を
ゴム手袋で
かき出した



お子さんが
今でも毎日
防災リュックを
背負って寝ている



自動販売機や
スーパーなどが
壊されて、水や食料
が取られていた

